

原っ子

小郡市立大原小学校 学校だより(第15号)
令和7年9月3日 児童数 399名
重点目標 「自己肯定感を高め、自信をもつ子が育つ集団づくり」
校長 福永 隆二

9月5日は学習参観、学級分会です。一緒に人権について考えてみませんか。

9月になりましたが、まだまだ暑い日が続きます。熱中症に気を付けながら、教育活動を進めているところ
です。また、コロナウイルス感染症も油断できない状況です。うがい、手洗いなど予防への心がけをよろしく
お願いします。

さて、このところ、SNSなどによる誹謗中傷によって痛ましい報道が後を絶ちませ
ん。誹謗中傷は、人権侵害です。人権とは、私たちが幸せに生きるための権利で、
世界中の誰もがもっている権利です。



本校では、9月5日に人権学習参観と学級分会を行います。子どもたちが自分
や友達を大切にできるように、また一人ひとりが確かな学力を身に付けることができるように、人権・同和
教育を基盤にすえた教育活動を大切にしています。また、小学校6年間を見通し、学習を積み重ねていくな
かで、子どもたちが豊かな人権感覚を身に付け、いろいろな人とつながっていく力を付けることができるよ
うに取り組みを進めています。

人権学習参観・分会を通して、子どもだけでなく私たち大人も一人ひとりが自分の問題として考え、誰も
が安心して過ごすことができる大原小学校、さらには「人権のまち小郡」を一緒につくっていきましょう。

どうぞ、学習参観とその後の分会にもたくさんの保護者の皆様のご参加をいただき、学習が深まるようご協
力をお願いいたします。

人権学習の題材と主なねらい

学年	題材	学習の主なねらい
1年生	ええやん そのままで	自分のいいところやがんばっているところに気付く。
2年生	いいとこみつけパート2	お互いによさを認め合っていこうとする態度を育てる。
3年生	わたしのせいじゃない	「自分には責任がない」という考えのおかしさに気付く。
4年生	森のしきしや	決めつけずに相手を認めようとする態度を育てる。
5年生	ちがいのちがひ	当たり前や仕方ないことのように思っていた中に、差別があることに気付く。
6年生	今も受け継がれる室町文化	中世の民衆の考え方から、差別のおかしさに気づき、偏見や周囲の空気に流されない態度を養う。